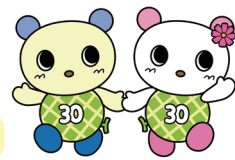


Q&A よくあるご質問にお答えします



Q1 なぜ、区役所、市民館、図書館は移転するの？

A1 移転・整備によって、アクセスやバリアフリーなど現施設の課題の解消に加え、施設の利便性、耐震性、機能性向上などの効果が期待されます。このほか、区民意見としていただいた課題への対応を含め、現施設の継続利用と移転・整備の検討を行った結果、今回の再開発に合わせて移転・整備し、持続可能で宮前区全体の活性化を促す「核」としてのまちづくりを進めていくこととしました。

Q2 鷺沼駅前に移転すると、遠くなって不便になる地域もあるのでは？

A2 再開発で、鷺沼駅のバスターミナルを約2倍の広さにします。小田急沿線からのバス路線の新設や、向丘地区からの増便など、区民の皆さまの利便性向上と、宮前区全体の発展に向け、バス事業者と連携した取組を進めていきます。

Q3 新しい宮前市民館・図書館や区役所は、いつ、どこにできるの？

A3 市民館・図書館は、令和7～8年度頃、駅前街区に整備される再開発ビルの3階から5階に整備する計画です。また、区役所は、令和10～12年度頃、北街区に整備される再開発ビルの1階から5階に整備する計画です。

Q4 現在の宮前区役所や市民館・図書館はどうなるの？

A4 現在の宮前区役所や市民館・図書館は鷺沼駅周辺に移転します。鷺沼駅周辺に新施設がオープンしたあとの現在の施設・用地の使い方については、今後、区民の皆さまのご意見を伺いながら、検討していきます。

Q5 現在の建物は、今後は使えないの？

A5 現在の区役所・市民館・図書館の建物は、長寿命化や修繕を行うことで使い続けることはできますが、バリアフリー面などの課題は残ります。今後の検討では、新たな使い方での活用に向けて、継続利用のメリット・デメリットなどを整理し、区民の皆さまのご意見を伺いながら、検討していきます。

Q6 向丘出張所はどうなるの？

A6 「出張所はなくなるの？」というお問合せをいただきますが、これからも地域の皆さまの身近な拠点として、より一層利用していただけるよう、出張所の機能や活用方法について、地域の皆さまと一緒に検討していきます。

Q7 超高層マンションは周囲の環境への影響が心配では？

A7 再開発事業に伴う日照や風害等の周囲への環境影響については、現在、準備組合による調査や、予測などの検討が進められています。アセス条例準備書手続の段階で、その結果や環境配慮などが公表される予定です。

Q8 再開発に関する説明会は、いつ行われるの？

A8 再開発事業に関する都市計画説明会は、令和2年4～6月頃を予定しています。

お問い合わせ先

■再開発事業など、まちづくりに関すること
まちづくり局地域整備推進課
TEL：044-200-2743 FAX：200-3967

■市民館・図書館に関すること
教育委員会事務局生涯学習推進課
TEL：044-200-1981 FAX：200-3950

■区役所に関すること
宮前区役所企画課 TEL：044-856-3170 FAX：856-3119

■現区役所等施設・用地に関すること
財政局資産運用課 TEL：044-200-0563 FAX：200-3905
■向丘出張所に関すること
市民文化局区政推進課 TEL：044-200-2309 FAX：200-3800

ホームページなどで
取組内容をお知らせ中！

宮前区 ミライづくり 検索



宮前区の ミライづくり プロジェクトニュース

令和2(2020)年2月発行
発行元 | 川崎市

第1号

鷺沼駅周辺では、現在、再開発準備組合による事業計画の検討が進められています。

川崎市では、再開発の機会を捉えて、宮前区全体の将来を見据えた取組を推進するため、平成31年3月に「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」を策定しました。

この方針に基づく取組を「宮前区のミライづくりプロジェクト」と名付け、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現在の区役所などの施設や用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」、「駅へのアクセス向上」等について、検討を進めています。

「宮前区のミライづくりプロジェクトニュース」では、各取組や鷺沼駅前地区再開発事業の状況等をお伝えします。また、宮前区のホームページなどでも、引き続き情報発信をしていきます。

公共機能の方向性について

1 宮前区役所・市民館・図書館を
鷺沼駅周辺に移転・整備します

宮前区役所・市民館・図書館を移転・整備し、宮前区全体の活性化を促す「核」としての地域生活拠点の形成を図ります。

2 民間事業者と連携し、
文化・交流拠点を創ります

再開発事業との連携により、民間と行政施設の相乗効果による機能・空間の実現や、文化・交流拠点の形成と新たなコミュニティの創出を図ります。

3 現区役所等施設・用地の活用は
市民参加で検討します

貴重な財産として、市が保有し続けることを基本とし、地域課題解決や魅力ある地域づくりにつながる活用のあり方を宮前区全体と周辺エリアの将来を見据え、市民参加で検討します。

宮前区のミライづくりプロジェクトの概要について

宮前区のミライづくりプロジェクト

1 新宮前市民館・図書館・区役所の整備に向けた取組

2 現区役所等施設・用地の活用に向けた取組

3 向丘出張所の機能検討に関する取組

4 駅アクセス向上に向けた取組



連携

鷺沼駅前地区
再開発事業

詳細は
次ページから

1 新宮前市民館・図書館・区役所の整備に向けた取組

令和元年度は、新宮前市民館と図書館の検討を進めるため、アンケート調査やアイデアワークショップ、オープンワークショップを実施して市民の皆さまのご意見を伺いながら、令和2年2月に「新しい宮前市民館・図書館に関する基本的な考え方」を策定しました（「みんなでつくる、あたらしい宮前市民館・図書館ニュースレター vol.3」に詳しく掲載しています。）。

引き続き、「基本計画」策定や、令和3年度の工事着手に向けて、皆さまのご意見を伺いながら、検討を進めていくとともに、新区役所については、令和7～8年度の工事着手をめざし、検討を進めていきます。



令和元年10月
区民祭オープンワークショップの様子

2 現区役所等施設・用地の活用に向けた取組

現在の宮前区役所等の施設・用地の活用については、「①市による施設・用地の保有」、「②宮前区全体と周辺エリアの将来を見据えた課題やニーズの整理」、「③市民参加による検討」を基本的な考え方として検討していきます。

引き続き、令和4年度の「活用に関する基本方針」の策定に向け、皆さまのご意見を伺いながら取組を進めていきます。

3 向丘出張所の機能検討に関する取組

令和元年10月26日（土）に向丘出張所で開催した、「いってみっか『むかおCafe』」でのオープンワークショップや地域活動を行なっている団体へのヒアリング等により、今後の出張所に望まれる機能や活用の可能性について、ご意見を伺っています。

令和2年度には、ワークショップ形式の意見交換会等で、皆さまのご意見をとりまとめ、令和3年度を目途に、今後の活用に関する方針の策定をめざしています。

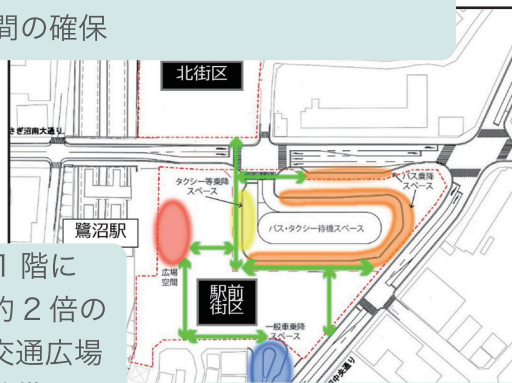


令和元年10月「むかおCafe」
オープンワークショップの様子

4 駅アクセス向上に向けた取組

● 駅周辺交通環境の改善

交差点の集約化、右左折レーンの設置、歩行空間の確保

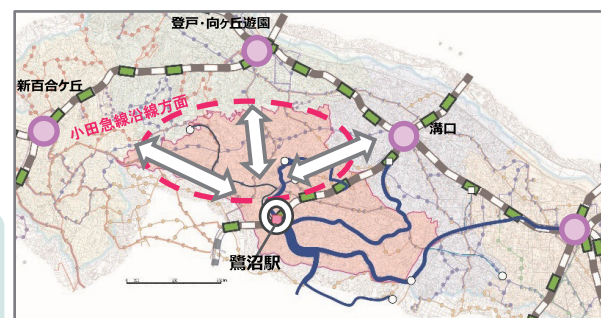


建物の1階に現在の約2倍の広さで交通広場を拡充整備

バスターミナル
乗車バス：4→6 バス程度へ増設
降車バス：2 バス程度新設

● 路線バスネットワークの充実

小田急沿線方面などの路線の新設、向丘地区方面などからのアクセス強化のための既存路線の再編など、拡充されるバスターミナルを活用し、路線バスネットワークの充実に向けた取組を進めます。



鷺沼駅前地区再開発事業について

令和3年度の工事着手をめざし、再開発事業の取組を進めていきます。

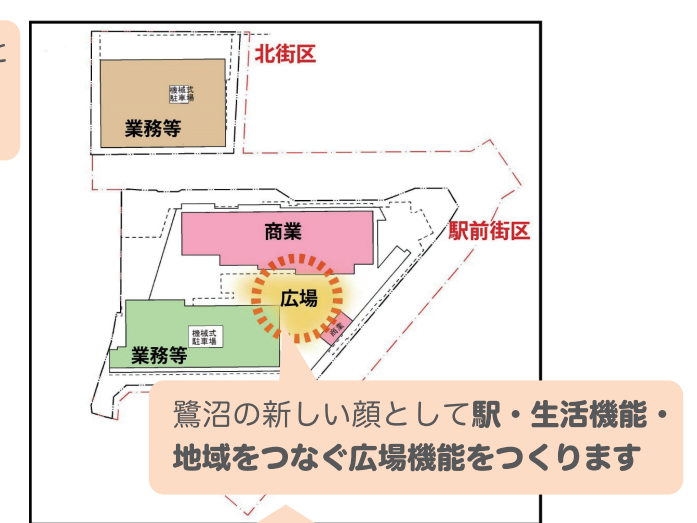
令和元年8月には、環境影響評価（環境アセスメント）手続に着手し、施設計画の概要（案）などが示されました。

● 鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業 施設計画の概要（案）

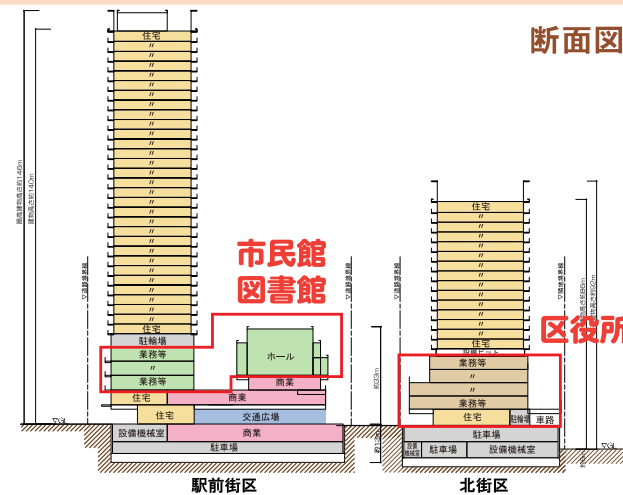
1F 平面図



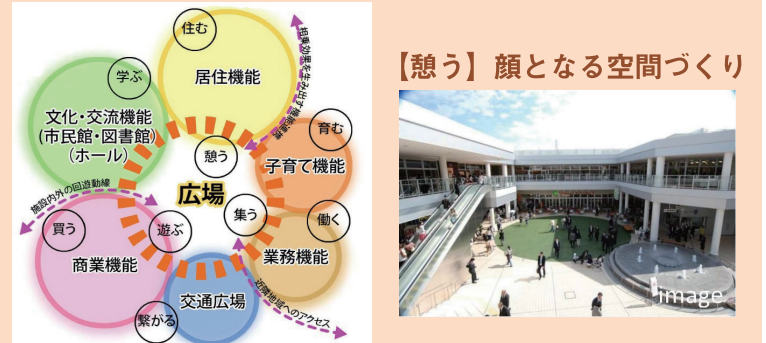
3F 平面図



宮前市民館・図書館は「駅前街区」の3～5階、区役所は「北街区」の1～5階に整備する予定です



広場を介した官民連携による機能連携イメージ



全体スケジュール（予定）について

年度	H 30	R 1	R 2	R 3～8	R 9～12	
ミライプロジェクト	1 市民館 図書館	基本的な考え方・基本計画策定		設計	整備工事	R7～8 新宮前市民館・図書館OPEN
	区役所	施設全体の基本設計との調整		基本計画策定・設計	整備工事	R10～12 新宮前区役所OPEN
	2 現施設用地	基礎調査・市民参加による検討		活用方針策定	方針に基づく取組の推進	
3 向丘出張所	市民参加による検討		活用方針策定	方針に基づく取組の推進		
再開発	計画検討	環境アセス手続 都市計画手続	設計	駅前街区工事	R7～8 供用開始	R10～12 北街区工事 供用開始